

豊島区池袋保健所の立ち入り検査について

4月7日(火)のお知らせの通り、昨日15時に「豊島区池袋保健所」に立ち入り検査をしていただきました。
当社の質問に対してご回答をしていただきやり方で進行了ましたので、忠実に再現してご報告させていただきます。

1 濃厚接触者について

Q：社内の濃厚接触者は誰に当たるのか

A：感染者が在籍する部署のフロアの見取り図・座席の配置・会議等の運営法等から、感染者の所属する部門の7名が濃厚接触者にあたり、それ以外の社員は濃厚接触者に該当しない

Q：濃厚接触者にはどう対処すればいいのか

A：4月13日(月)まで自宅待機させ、健康観察、毎日の検温を会社側として取りまとめてほしい
(既に自宅待機させています、に対し、適切な対応です)

Q：濃厚接触者に今後どのようなことを伝えていくべきなのか、家族も心配している

(濃厚接触者7名の氏名・生年月日・年齢・住所・電話番号を保健所に提出)

A：池袋保健所から7名の居住地保健所に当該事態を通知する

居住地保健所から直接本人に健康状態などの問い合わせがいく
発熱などの症状が2日連続したら、3日目には速やかに居住地保健所へ連絡して下さい
症状が悪化すれば、濃厚接触者は優先的に検査・診察してもらえる
濃厚接触者と判定されても咳・熱などがなければ顧客及び協力先の感染リスクは低い
その家族は「接触者」となるが行動制限はない。過剰に恐れることはない
その家族が介護施設などに勤務している場合には就業制限になる場合がある

Q：その7名の中に体調を崩している社員がいるが、どうすればよいか

A：居住地の保健所から直接本人に連絡させる

(その後、体調を崩している社員に居住地保健所から電話連絡あり。健康状態を質問され、いまのところ感染症状が見られないとの判断)

Q：濃厚接触者の中から感染者が出た場合はどうなるのか

A：あらたに濃厚接触者の判定を行い、これまで同様2週間の健康観察に入る

2 感染リスクについて

Q：濃厚接触者以外の社員の感染リスクはどうか

A：感染者が出たフロアは密閉空間ではないので、他の社員への感染リスクは低い

その他のフロアについても同様。よって、営業先の顧客・協力先及び社員の家族への感染リスクも低い
一般的に、会食を伴う宴席、密室での1時間半を超える接触、大声での会話、カラオケ等が飛沫感染リスクが高いと言われている

会社として、換気の徹底・会議体の運営方法等から感染リスクは低い

Q：では、感染者本人はいつ、どこで感染したのか

A：感染源はわからないが、少なくとも職場環境は良好である
居住地の保健所が調査している。ただし、個人情報につき公表できない

3 当社の対応について

Q：PCR 検査の結果、陽性と判明したとの報告を受け、直ちに幹部社員を除く従業員には自宅待機を命じた。かかる事態を速やかにホームページ上で公表し、顧客や協力先への連絡などのため幹部社員に出勤させ対応させてしまった。間違いなどあればご指摘・ご指導いただきたい

(ホームページに公表している文章を見せる)

A：適正な対応をしてもらっていると思う。
今日以降も、濃厚接触者以外は感染リスクが低く、適宜業務を行ってもらっても構わない。

Q：感染者の出入りフロアの入り口は閉鎖し、事態を告知。ビル管理会社や入居企業に通知。協力会社とのデリバリーは専用ボックスを設置し非接触での対応をしているが他にどんなやり方があるのか

A：十分な対策を講じているので、引き続き徹底してほしい

Q：いつになったら正常勤務に戻れるのか

A：4月13日(月)まで継続することが望ましいが、先ほど話した通り濃厚接触者以外の社員の感染リスクは低いので適宜業務を再開しても構わない。
濃厚接触者も含め、4月14日(火)からは通常勤務に戻っても差し支えない

4 PCR 検査について

Q：濃厚接触者には速やかに PCR 検査をお願いしたい

A：それはできない。濃厚接触者であっても感染症状が現れない限りできない。

Q：濃厚接触者以外の全社員を検査を希望したいのですが

A：法律により、保険適用になったので保健所や医師の許可がなければできない

Q：PCR 検査の民間企業があると聞かすが、そこで会社の費用で全社員を検査したいがそのやり方を教えてほしい

A：保険適用になり制度上、どこもできない

5 社内消毒について

Q：保健所はすぐに来られるものと判断していたが、問い合わせしても電話が通じない
結局、当日検査はないのでは、と判断し民間の消毒専門会社に依頼した。診て貰い見積もりも戴いたが立て込んでおりいつになるかわからない、と言われている

A：SARS も MERS もコロナウイルスの一種。SARS は48時間で、MERS は5日間で死滅する。

今回は発症後1週間が経過しているので、新型コロナウイルスが社内の何かに付着したまま生きているとは思えない。そのため、除染は必ずしも必要ない

Q：それでも社内消毒はやっておきたい

A：それなら消毒の方法を教える。(保健所の指導のもと、社内消毒を実施)

以上がそのやり取りです。

そのうえで、現在実行したもの、実行しているものを記します。

(1)濃厚接触者はただちに自宅待機とさせました。

自宅待機は保健所の指導で4月13日(月)までです。今日まで、濃厚接触者に感染症状は見られません

(2)豊島区地域保健所の指導に従い、昨日社内消毒を実施しました

(3)濃厚接触者の健康観察、毎日の検温など、当社として取りまとめ保健所に連絡いたします

(4)濃厚接触者以外の社員は感染リスクが低い、とされましたがリモートワーク（在宅勤務）や時短・時差出勤、交代勤務制などを速やかに進め実施しております

(5)原則、営業職の社員はお客様への訪問を差し控えさせていただきます。メール・電話等を活用、納品に当たっては宅配便を、お持ちする場合でもお客様と触れないような（非接触）体制とさせていただいております

(6)協力先様とのデリバリーは、協力先様ごとの専用ボックスを設け、非接触で対応しております

令和2年4月8日
日本印刷株式会社
代表取締役社長 熊谷聖一